

●第1回大津市男女共同参画審議会における意見の概要

開催日時：令和5年8月3日（木）15：00～16：30

開催場所：市立市民文化会館 ホール

【意見概要】**①DV・デートDVについて（素案P3等）**

- ・DVやデートDVは暴力そのものの行為に加えて支配関係があるかどうかも重要な観点である。この点について触れている記載がない。

②デートDVの被害経験について（素案P10）

- ・若年層にターゲットを絞って聞くことは意味があると考えますが、幅広く聞いてしまうと現実が分かる統計にならない。

③デートDV被害にあった時の対応について（素案P11）

- ・被害者自らが情報を取りに行かないといけないことが前提にある。声をあげられない被害者に対して周りが拾う環境をつくる取組も大切である。

④デートDV被害にあった時の対応について（素案P11）

- ・学生からの相談において、親からの圧力に関する相談も多い。DVなのか、児童相談所案件なのか悩むこともある。児童相談所との連携の話もあったが、移行期の支援も考えてほしい。

⑤DVに関する相談等の状況について（素案P22）

- ・市のDV相談が増えてきている社会的背景についてどう分析しているのか。加害者に関する取組も必要ではないか。

⑥DVに関する相談等の状況について（素案P22）

- ・相談しても無駄だと思っている人にどうアプローチしていくか、若年層がアクセスしやすいツールを使うことも有効ではないか。

⑦DV・デートDVに関する周知・啓発について（素案P29）

- ・被害者が声をあげやすい社会環境づくりにつながる周知・啓発は耳障りよく聞こえるが、そこを強化するために具体的に何をするのか。